



た。

空港内では十七日から、「カルチャーウィーク」と題した市民団体の発表会を開催。地元の子どもたちにも活躍の場を与えようと、空港会社が学校に持ち掛け実現した。

常滑の小中学生が
元気な踊りや合唱

中部空港で発表会

常滑市西浦南小学校と常滑中学校の子どもたちが二十一日、中部国際空港イベントプラザの舞台で合唱やダンスなどを披露し

西浦南小は、四年生三十四人が手話を交え「ピリープ」を合唱。

そろいの赤と黒の衣装で、よさこい踊りも繰り広げた。写真。旅行客はそのかわいい姿に拍手を送っていた。

常滑中は一、二年生三十五人が登場。十一

月の文化祭に登場した五つのグループでストリートダンスなどを演じた。吹奏楽部の演奏と俳句や短歌作品の展示、映像による学校紹介もあった。